広報 かじき

2005
平成17年
6月号
608号

特集

●これだけ知ればもっと楽しくなる
加治木町くも合戦大会

●災害に備えて…防災特集

僕たちいつもささえあってます！（町立保育所運動会）

特集

これだけ知ればもっと楽しくなる

加治木町くも合戦大会

今年もまた「くも合戦大会」の日がやってきました。くも合戦の歴史は、四百年以上も前の文禄・慶長の役まで遡ることになると言われています。くもを闘わせる遊びは、かつては各地で行われていたようですが、いつしか限られた土地を除いて途絶えていきました。

加治木町では、大正三年六月二十五日（旧暦五月五日）、商工業者が中心となって、第一回加治木町くも合戦大会が行われたとの記録が残っています。以来、第二次世界大戦の前後にしばらく中断する時代もありましたが、現在までしっかりと受け継がれてきています。

平成三年八月、それまでくも合戦大会を支えてきた「くも合戦同好会」は、新しく「くも合戦保存会」を結成しました。くも合戦は多くの有志の方々に支えられながら、大正～昭和～平成へと伝承され、平成八年に文化庁から「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されました。

【今年の開催日程】
- 日時　6月19日（日）　午前8時30分開会
- 場所　加治木町　福祉センター

●くも合戦の起こり（由来）

文禄の役（一五九二年）、慶長の役（一五九七年）において豊臣秀吉が朝鮮出兵した際、島津義弘公も加治木から多くの兵士を連れて参戦しました。その陣中で、義弘公が兵士を元気づけ、励ますためにこがねぐも（メス）を集めて闘わせたのが始まりであると言われています。義弘公の城下町であった加治木町に当時から受け継がれてきています。

●現在のくも合戦

平成三年までは、毎年加治木町観光協会の主催で行われていましたが、その伝統保存や後世への伝承普及のため、平成三年八月に「くも合戦保存会」が設立されました。以来、保存会の主催で毎年六月の第三日曜日に町福祉センターで開催されています。くも合戦は、メディアを通して全国にその名を知られるようになり、昨年はオーストラリアのテレビ局がドキュメンタリー番組を制作するために、加治木町を訪れました。

［大会の種類］

大会は次の三つの部門で行われます。

1. **優良ぐもの部**
2. **合戦の部**（少年の部・大人の部）
3. **王将戦の部**（少年の部・大人の部）

【各部門の内容】

1. 優良ぐもの部

【審査基準】

①八頭身ですらりとしたスタイル

②色つやが良く形や姿が整っていて美しいこと

色つやや形の良さで優良ぐもを審査する

2. 合戦の部

【出場等】

①一人必ず三匹のくも（こがねぐものメス）を出場させる。

②一匹のくもは、最大三回対戦する資格を持つ。

③負けた時点で、そのくもは出場の資格を失う。

【試合方法】

横棒の先端に「かまえ」と称するくもを待機させ、「しかけ」の対戦ぐもを行司が仕切って向かい合わせて対戦させる。

【勝敗の見分け方】

①相手の後背尻に糸をかけたものが勝ち。※図1

②後背尻にかみついたものが勝ち。※図2

③相手が糸を垂れて横棒からぶら下がった時に、すかさずその糸を切り落としたものが勝ち。※図3

④戦闘意欲のないくもは、行司の判断で引き分けとする。

※くもの勝負は動きが早いため熟練した行司の鋭い目が、瞬時のかけひきを判定する。

3. 王将戦の部

①合戦の部で三勝したくも（「三勝ぐも」という。）のみが参加資格を持つ。

②王将戦は抽選は行わず、合戦の部の順番で右側からトーナメントを組む。

図解 勝敗の見分け方

図1 下の「くも」が上の「くも」に糸をかける瞬間

図2 下の「くも」が上の「くも」にかみつく瞬間

図3 上の「くも」が糸を切る瞬間

瞬時の勝負を判定する行司たちの鋭い目、目、目…（昨年の大会から）

［対戦方法と採点方法］
（合戦の部）

隣の人と対戦

出場者氏名	1回	2回	3回	得点
1 反土おさむ	×	×	×	0
2 日木山たろう	◎ 3勝ぐも	◎	◎	6
3 新生きよし	×	×	×	0
4 須崎けんいち	×	×	◎	3
5 木田こずえ	○	◎	×	4
6 塩入こじろう	×	×	×	0
7 諏訪あゆみ	◎	×	○	4
8 西ノ原けんた	×	×	×	0
9 新道じろう	×	◎	○	4
10 岩原のびた	○	×	△	2.5

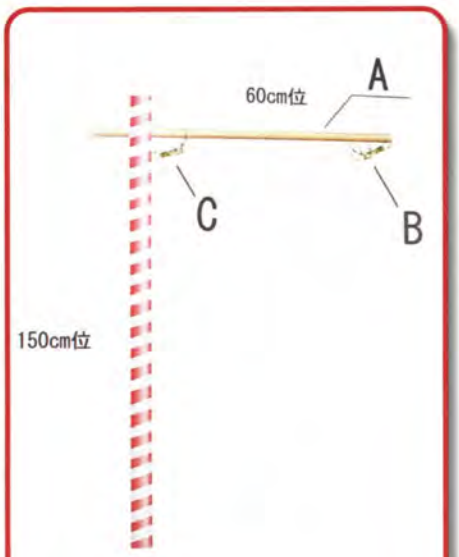
反土おさむさんの2匹目のくもと対戦

【対戦方法】

①対戦の組み合わせは、申込み終了後、くも合戦保存会において厳正に抽選して決める。
②対戦は一匹目が一回戦、二匹目が二回戦、三匹目が三回戦とする。
③三匹のくもごとにそれぞれ対戦を行う。
④対戦は次の番のくもと行う。
⑤勝ったくもは、その次の番のくもと対戦し、これを繰り返す。
⑥三勝した時点で終わり、そのくもは王将戦の出場資格を得る。
⑦三勝ぐもの後に対戦するくもは、次の番のくもと行う。⑧一回戦の最後の勝ちぐもは、二回戦の先頭のくもと対戦する。二回戦、三回戦も同様に次の先頭のくもと対戦する。

【採点方法】

①順位の決定は、三匹のくもの勝ち数の合計点で決する。
②勝ったくもには一勝につき一点を与える。
③戦闘意欲のないくもは、行司の判断により「引き分け」とし、それぞれに○・五点を与える。
④三回戦の最後の対戦に勝ち、次の対戦相手がいないくも又は最後の順番で対戦する相手がいないくもには○・五点を与える。
⑤三匹のくもの合計点が同点の場合、三勝ぐもの多い方が上位となる。
※三勝ぐもがいない場合、
①同点の時は、負け数の少ない方が上位となる。
②同点で負け数等もすべて同じ場合はジャンケンで決する。



A　合戦用の棒。「ひもし」という。
B　かまえグモ
C　しかけグモ

くもたちの闘いに観客の熱い視線が注がれる

加治木座で行われていた頃のくも合戦

（昭和十三年撮影）

大正時代から昭和初期にかけては、浜ん馬場（今の港町）に「加治木座」という大きな劇場（芝居、映画、歌などが行われていた）があり、そこで盛大に行われていたそうです。

くも合戦に関する豆知識

①イッコン

「イッコン」とは、仲間とくも採りに出かけた時に一番先にコガネグモを見つけた人が、くもを採る権利を明らかにするために発した言葉です。見つけた瞬間に大声で「イッコン」と叫び、「げんこつ」でくもを指します。昔から伝わるくも採りの作法です。

②くもの採集

くも合戦大会の一箇月ぐらい前になると、大会の参加者たちは薩摩半島や大隅半島の南端まで出かけてくもを採集します。昔は、加治木町内でも川べりの竹やぶや海岸の松林、雑木林などにたくさんのくもがいたものですが、今ではめっきり見られなくなりました。

③くもの飼育

採集してきたくもは、自宅の庭の木や小屋の中、座敷等に巣を張らせて飼育します。餌はセミ、トンボ、バッタ、アブラムシなどが多いようです。飼育の間に脱皮して大きく育つくも、卵を産んで体が細くなり、エサをたくさん食べさせなければいけないくも等、それぞれの状況に合わせて飼育します。

④くもの調教

大会の十日ぐらい前になると出場するくもを選び出します。大きくなりすぎたくもには三日くらい前から出場の日まで餌を与えません。食べさせないことにより体が引き締まり動きが機敏になるからです。また、空腹のため闘争心が激しくなるとも言われています。弱い相手と練習を行うなどして大会に備えます。

⑤くも合戦終了後

コガネグモの寿命は一年。闘いが終わると出場したくもは自然に返されます。合戦では死ぬまで闘わせることをせず、小さな命を大切にします。

「くも合戦大会」のために一生懸命こがねぐもを探し、大切に育て、闘わせ、そして再び自然に返す。「くも合戦」に参加することは、遊びの領域をはるかに越え、生命の神秘、生き物の面白さを自然から学ぶ「生きた」環境教育かも知れません。

◆くもに関する方言◆

標準語	方言
こがねぐも	ヤマコッ
くも狂い	クモキッゲ
くもの糸	ケン
卵を産んだくも	コオンブ
くもの腹部	トン
くもの尻	ドン

等々

災害に備えて

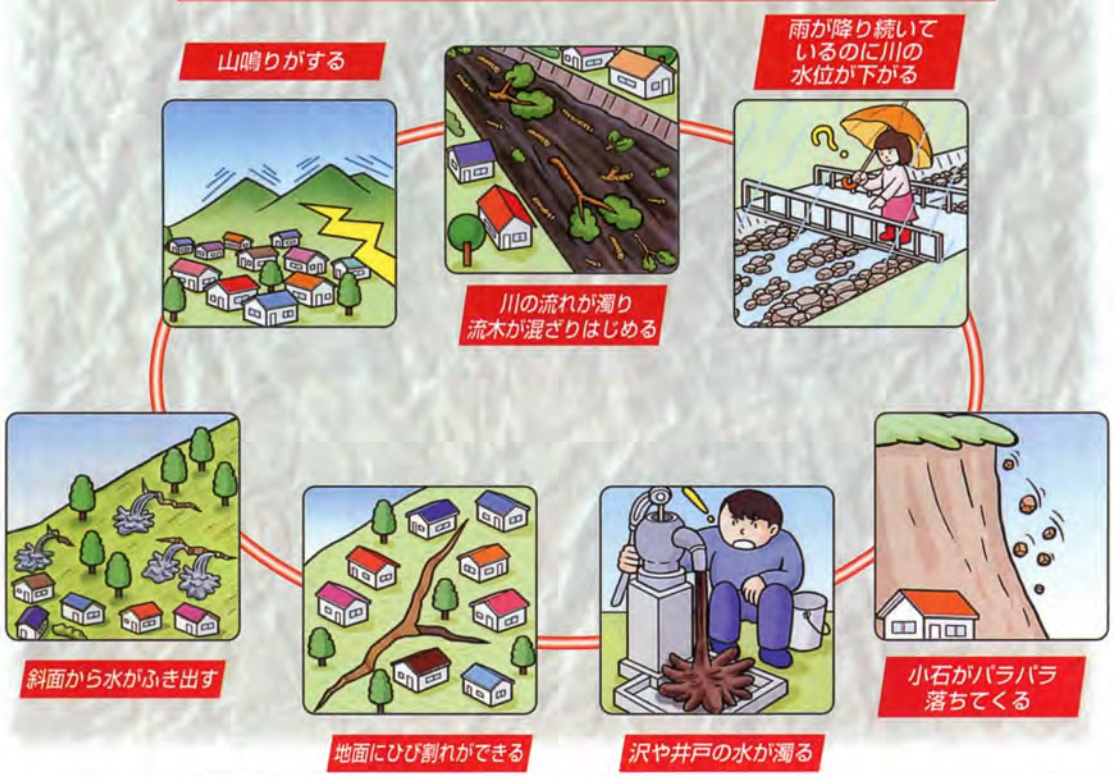
防災特集

今年も長雨や豪雨の季節がやってきました。みなさん、わが家の防災チェックはお済みですか？　災害は予測しない時に突然起こるから怖いのです。今一度、わが家の危険箇所の修復や、いざという時のために家族そろって避難場所の確認もしておきましょう。

土砂災害に注意して早めの避難
こんな前ぶれ現象に注意！

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。
直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。

緊急連絡先　加治木町役場　TEL62-2111



非常持出品の準備

みずから守ろうみんなの地域

いざというときにすぐに持ち出せるように、日頃から準備・点検しておきましょう。

一次持出品（例）

一次持出品は、災害が発生して避難するとき、まず最初に持ち出すべきものです。

携帯ラジオ
予備電池は多めに用意。

救急医薬品
絆創膏、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など。

懐中電灯
できれば1人に1つ。予備電池も忘れずに。

非常食
カンパン、缶詰など火を通さないでも食べられるもの。ミネラルウォーター。缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など。

その他
下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、紙おむつ、ウエットティッシュ、合羽、ヘルメット、ライター、ラップフィルム（止血や汚れた食器にかぶせて使う）など。

貴重品
現金（10円硬貨があると公衆電話の利用に便利）、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利書など。

加治木土木事務所管内河川情報テレホンサービス

加治木土木事務所管内の雨量および河川情報について電話で知ることができます。

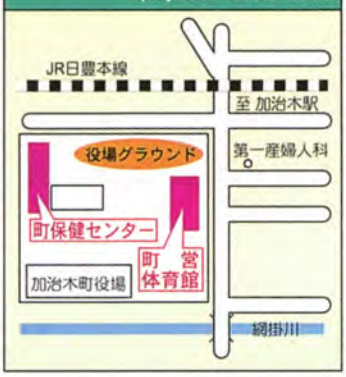
☎0995-63-3470

気象予報は的確にキャッチ
大雨の対策も万全に!!

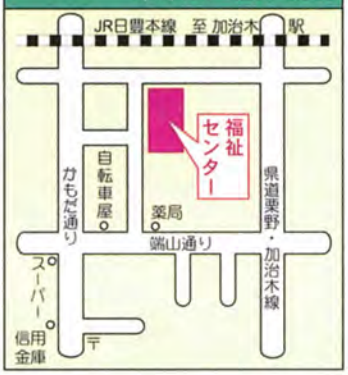
避難場所

施設　広場

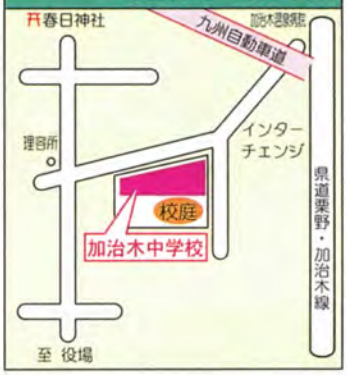
町保健センター・町営体育館
本町253　☎62-2111



福祉センター
本町403　☎63-2080

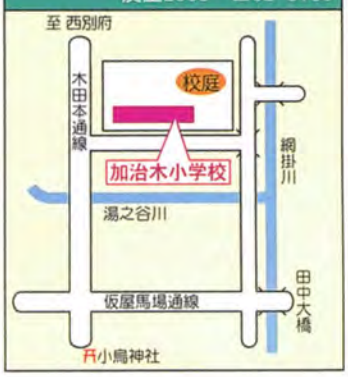


加治木中学校
反土2162　☎63-1111

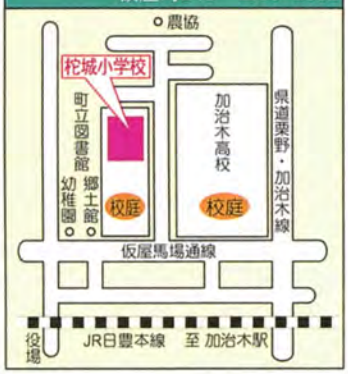


加治木工業高校
新富町131　☎62-3166

加治木小学校
反土2955　☎62-3156

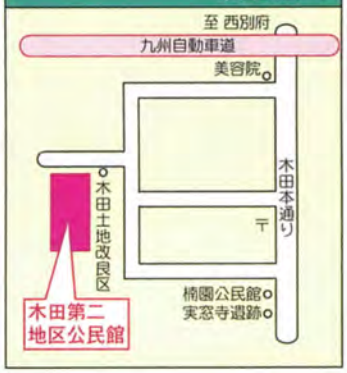


柁城小学校
仮屋町248　☎63-2552



錦江小学校
錦江町74　☎62-2359

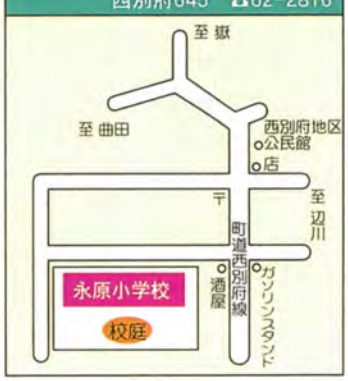
木田第2地区公民館
木田3409-4



辺川地区大字公民館
辺川801

竜門小学校
小山田1364　☎63-3446

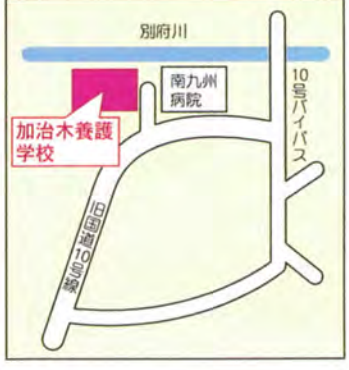
永原小学校
西別府645　☎62-2816



中野地区集会施設
日木山1177-5

加音ホール
木田5348-185　☎62-6200

県立加治木養護学校
木田1784　☎63-5729



加治木龍門陶芸・健康の里
小山田1583-1　☎62－1000

★避難勧告が出たら、すみやかに従いましょう。
★避難勧告が出る前でも危険を感じたら、すぐ避難してください。
★避難所に避難されるときは、必ず役場に連絡をしてください。
（職員を配置するなど必要な対策をとります。）

『瑞宝単光章』を受章
辺川の大宮路五男さん

元加治木町消防団長の大宮路五男さんが、春の叙勲で『瑞宝単光章』を受章。五月六日、県庁で伊藤知事から賞状と勲章が伝達されました。

大宮路さんは、昭和三十五年に加治木町消防団に入団以来、退団までの四十四年間、数多くの火災、台風、豪雨等による災害に出動。また、平成十二年から四年間は団長として、団員の育成や地域の防火防災思想の普及に努力されました。

「このような勲章をいただくことができたのは皆さんのおかげ。災害時には、まず現場へ急行するのが消防団員の使命。妻には申し訳なく思いながらも一番感謝しています。」と照れくさそうに話していました。

受章を喜ぶ大宮路さん（右）

楽しみや生きがい求め
かじの木大学に462人

平成十七年度かじの木大学講座の開講式が四月二十五日、加音ホールで行われました。

同大学は、町民の主体的学習活動を推進するため、町民一人「一芸・一学習・一スポーツ・一ボランティア」をモットーに充実した人生を送ってもらおうと、毎年開講されているもの。今年度からアロマテラピー、囲碁、親子体操など、五つの講座が新しく開設され、全部で二十一の講座に四百六十二人の受講生が集まりました。

講師紹介の後、受講生を代表して齋藤成代さんが、「かじの木大学で学び、毎日の生活を充実させていきたい。」と受講に当たっての抱負を述べました。

ステージに並ぶ講師の先生方

広げよう歌声の輪
少年少女合唱団結団式

加治木町少年少女合唱団の結団式が五月十四日、福祉センターで行われ、歌好きの小・中学生二十三人が集まりました。

式では、柿内教育長が「歌を通してみんなで楽しく頑張ってください。」と団員たちを激励しました。

柁城小学校六年の久木田猛くんは、「男子が少ないけど最後まで頑張ります。」と話していました。

練習は、毎月第二・第四土曜日の午後二時から福祉センターで行っています。随時団員を募集していますので、興味のある方は是非どうぞ。

▽問い合わせ先
教育委員会社会教育課
TEL（62）2111 内線322

発表会を楽しみにしていてください

活力ある生活を目指して
母子寡婦福祉会総会

加治木町母子寡婦福祉会の総会が四月二十四日、福祉センターで開催されました。

同会の会員は現在約百三十名で、ボランティア活動やふれあい活動、また他町とのスポーツ交流会等に取り組んでいます。総会では、議事検討やレクリエーション、母をたたえる表彰などが行われました。

船迫恵美子会長は、「一人で悩まず、時には会員同士で踊ったり、笑ったり、悩みを相談しあったりすることが、ハツラツとした生活を送るための秘訣です。」と話していました。

加治木町母子寡婦福祉会に関するお問い合わせは、船迫会長（TEL63―0673）まで。

活動内容などを話し合いました

『旭日双光章』を受章
朝日町の岩田一郎さん

叙勲を受けた岩田さん（中央）

地方自治の発展に大きな功績があったとして、元加治木町議会議員の岩田一郎さんが旭日双光章を受章し、五月七日、町長室で伝達式が行われました。

岩田さんは、昭和三十四年加治木町議会議員に初当選以来、十九年余りの議員在職期間中、町の産業振興や住民福祉の向上のために情熱を注がれました。また、町議会副議長、議長の要職を歴任後、昭和五十年から四年間は加治木町助役として在職し、本町の発展に大きく貢献されました。

「いろいろな人との出会いがあり、このような章を頂くことができました。本当にありがたいことです。」と喜びを語ってくださいました。

混ぜればごみ　分ければ資源
加治木の町を美しく

加治木町衛生協会の定期総会が五月十二日、各地域の自治会長など百名余りが出席し、加音ホールで開催されました。

はじめに熊元一榮会長が、「資源物の分別収集も次第に定着してきましたが、一部には分別の不徹底や不法投棄が見受けられます。みんなで協力しながら、地域が一体となってごみ減量に取り組みましょう。」と挨拶しました。

議事では、十六年度の活動報告や収支決算、十七年度の活動計画や規約の一部改正などが協議され、賛成多数で承認されました。なお、平成十七年度の役員体制は次のとおり。

▽会　長　熊元一榮
▽副会長　上村長男　森木茂

活発な意見が出された総会

県公衆衛生協会から表彰状
川畑内科　川畑利夫先生

表彰状を手にする川畑先生

県医師会館で四月二十二日に開かれた、第四十四回鹿児島県公衆衛生大会において、川畑内科院長の川畑利夫先生に、県公衆衛生協会会長から表彰状が贈られました。

川畑先生は、昭和五十一年の開業以来、母子保健の向上に貢献されるとともに、健康診査や健康教育、さらに中学校・高校の学校医として活躍。公衆衛生の推進に大きく貢献されたことが広く認められたものです。

「今回の表彰はみなさんのおかげです。病気には自然治癒力があり、私は健康回復の手助けをしているだけ。私にとっては患者さんが先生なんですよ。」と、にこやかな表情で語ってくださいました。

歩いて道路の安全チェック
交通安全総点検を実施

国土交通省や県土木事務所、町建設課などの道路行政関係機関と、老人クラブや身体障害者協会、スクールゾーン対策委員会のメンバーなど約五十人が参加し、春の交通安全総点検が五月十二日、加治木小学校区と錦江小学校区で実施されました。

集まった参加者たちは二班に分かれ、道路に危険箇所は無いかなど、約一・四キロメートルにわたって細かく点検しながら歩いて回りました。

点検後の意見交換会では、「停止線をはっきりと書いてほしい」「道路と歩道の段差を解消して」など様々な意見が出されました。これらの意見は集約され、今後の道路環境整備に反映されることになります。

入念に道路をチェックして歩く参加者

かじき情報局 INFORMATION

お知らせ　募集　イベント　講座

議会構成決まる
議長に徳重武秀氏 副議長に土橋兼義氏

五月十日、平成十七年第一回加治木町議会臨時会が開かれ、議長に徳重武秀氏、副議長に土橋兼義氏が選任されました。また、各常任委員会(任期は平成十七年五月十日から平成十九年四月三十日まで)の構成も次のとおり決まりました。

(◎は委員長　○は副委員長)

▼議会運営委員会
◎有馬研一　○永野正武
土橋兼義　恒吉正範
徳寄圀宗

▼総務委員会
◎恒吉正範　○東馬場弘
兼田勝久　川辺信一
久保薗祐彦　竹之内茂

▼文教厚生委員会
◎永野正武　○法元隆男
新福愛子　瀬戸口悟
堂森忠夫　宝蔵重行
築瀬三憲

▼建設経済委員会
◎徳寄圀宗　○堀廣子
有馬研一　池田初夫
迫田正則　土橋兼義

募集
鹿児島県職員募集(中・初級)試験

○試験区分
(中級)教育事務
(初級)一般事務、教育事務、警察事務

○年齢要件
(中級)20歳～27歳
(初級)18歳～21歳
※平成18年3月31日現在の満年齢

○受付期間
8月10日(水)～8月24日(水)

○第1次試験日
平成17年9月25日(日)

○試験地
(中級)鹿児島市
(初級)鹿児島市、鹿屋市、薩摩川内市、名瀬市

○受験申込書配布場所
県庁1階ロビー、県の合同庁舎(総務事務所、保健所)等

▽問い合わせ先
県人事委員会事務局総務課
TEL099(286)3893

税務職員(税務大学校生)募集

人事院と熊本国税局では、税務職員(税務大学校生)を募集しています。

○受験資格　昭和61年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方・学歴不問。

○試験の程度　高校卒業程度

○受付期間　6月21日(火)から6月28日(火)まで(消印有効)

○第一次試験　9月4日(日)

○申込用紙　最寄りの税務署に備えています。

▽問い合わせ先
加治木税務署総務課
TEL0995(62)2161

お知らせ
経営安定のための商工会事業経営安定特別相談室

商工業者の経営危機を回避し倒産を未然に防止するため、県商工会連合会は、経営安定特別相談室を設置しています。

相談室では、弁護士や税理士などの専門家が無料で指導や助言を行っています。経営が不振に陥るおそれがあるなら、早めに御相談ください。

▽問い合わせ先
加治木町商工会
TEL0995-63-2295

U・ーターンフェア「かごしま」

大阪・東京・鹿児島の3会場で開催しますので、県外にお住まいの御家族・友人へもぜひお知らせください。

○大阪会場
・日時　7月9日(土)
午後1時～午後4時
・場所　大阪駅前第3ビル17階(北区梅田1-1-3)

○東京会場
・日時　7月23日(土)
・場所　プリズムホール(文京区後楽1-3-61)

○鹿児島会場
・日時　8月12日(金)午後0時30分～午後4時30分
・場所　かごしま国際ジャングルパークベイサイドガーデン

▽問い合わせ先
県庁雇用対策室
TEL099(286)3026

6月は 町県民税普通徴収(第1期)の納期です

納期限(6月30日)までに納めましょう。

納税は手軽で便利な口座振替で！
手続は口座をお持ちの銀行や農協等で。
申込みから振替開始まで約1か月かかります。

問い合わせ先　税務課(内線102～105)

6月は 児童手当現況届の手続の月です

現在児童手当を受給している人は、現況届の提出が必要です。この届は、毎年6月1日において、児童手当を引続き受給できる要件を満たしているかどうかを確認するものです。現況届の提出がないと、6月以降の手当が受けられなくなりますので、6月末までに必ず手続をしてください。

問い合わせ先　保険生活課生活児童係(内線132)

シリーズ No.40

ジェンダーからの解放は男女共通のテーマです。

男女共同参画

6月23日（木）〜29日（水）

平成17年度男女共同参画週間

〜ゆめ育て　人を育てる　共同参画〜

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」その実現のためには 政府や地方公共団体だけでなく、みなさん一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえたもの。

「鹿児島県男女共同参画フォーラム」を開催

7月23日〜31日　県民交流センター

- 7月24日(日)のワークショップには、加治木町の自主学習サークル「ステップ」も企画されています。
- 「子どもの暴力防止プログラム」
  7月26日(火)10:00〜16:00　県主催

4月から　加治木町無料女性相談が始まりました。

いろんな問題をかかえて、どうしたらいいかわからない！　そんなとき、ひとりで悩まず相談してみませんか？
女性相談員が一緒に悩み事を考え、 あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いをします。

- 日　時　**毎週火曜日9:00〜12:00**（年末年始・祝祭日は除く。）
- 方　法　原則　電話相談　　**相談専用電話 62−2230**
  面接相談も可。内容によっては専門機関への紹介・連絡もいたします。●秘密は守ります。
- 相談員　２名（女性相談員）

「ちょっとおかしいな？」「行き過ぎではないの？」「しつけなの？」…児童虐待を疑ったら？

相談専用電話62-2230が、相談日以外にも使えるようになりました。☎62-2111も可。

これまでの女性相談に加え、子ども虐待の通報や相談に関係機関と連携を取りながら、相談員が問題解決へのお手伝いをします。

子ども虐待とは、「子どもの人権を著しく侵害し、その心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与え次世代の育成に懸念を及ぼすもの」となっています。身体的虐待や、性的虐待、育児放棄や、心理的虐待などです。

平成17年4月、児童虐待防止に関する法律が改正になり、通報や相談に県児童相談所だけでなく、市町村も対応することになりました。虐待かそうでないかは調査で判断します。仮に調査の結果、「虐待」の事実がなくても通告者が責任を問われることはありません。電話、ファックス、文書、来庁などどんな方法でもかまいません。また、プライバシーも守られますので、「虐待」が疑われる場合には通告を!

問い合わせ先　役場 総務課　男女共同参画係　☎62−2111（内281）

教育委員会だより

加治木の家庭教育第10章　待つ、耐える、辛抱する、耐性を身に付けさせよう

本年度の教育委員会としての学校教育への取組について

本町のよき「伝統と文化」を継承しながら、郷土に誇りと愛着をもったたくましい園児・児童・生徒を育成します。特に各学校や幼稚園ともに努力しているのは次のようなことです。

1．児童生徒の学力の向上
- (1)「基礎基本」の確実な定着
- (2) 授業を通した教職員の研修の充実
- (3) 国語力の向上や読書の推進

2．心の教育の充実
- (1) 道徳の時間の授業の充実
- (2) いじめや不登校等に対処する総合的な対策の実施
- (3)「生き方」の指導を重視したキャリア教育及び進路指導の充実

3．体力運動能力の向上
- (1) 一校一運動及び一人一日一運動の推進
- (2) 汗をかく体育の授業の実施

4．子どもたちの安全確保
- (1) 校区における安全地図づくりとその活用
- (2) 小学校における集団登下校の実施

5．町PTA連絡協議会の活動の充実
- (1) 県立加治木養護学校の加入と連携の推進
- (2) 子どもたちの健全育成を目指した活動の充実

これらの点について、町立の学校と幼稚園では、具体的な到達目標を掲げ、取組が始まっています。さらに到達目標に関して、学校・園内で評価するだけでなく、保護者や校区の方々にも評価していただくことにしています。そのことが開かれた学校づくり・責任を果たす学校づくりになると考えています。

教科書展示会のお知らせ

中学校の教科書が来年度から改訂、採択されます。それに合わせて中学校では教科書の研究が始まります。町教育委員会では、広く町民の方にも教科書を御覧いただきたく、6月17日から6月30日まで教科書センターである柁城小学校の記念館で展示会を開催します。土曜・日曜も開館していますのでぜひお立ち寄りください。

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

この試験は、病気などやむをえない事由により、保護者が義務教育諸学校に就学させる義務を猶予または免除された者などに対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。詳細は町教育委員会学校教育課（内線340）へ。

読書好きの子どもに育てましょう

毎月23日は「子ども読書の日」です。4月23日には、学校や図書館でさまざまな催しが開催されました。親子読書会による「ブラックシアター」(加治木小)、全職員による「読み聞かせ」(永原小)、児童の手による大型紙芝居や読書クイズ大会(錦江小)、それぞれが趣向をこらし、子どもたちが本に興味をもってもらうようがんばっています。様々な取組をして読書好きな子どもに育てたいものです。

町育英奨学資金奨学生を募集（第二次）

町内に居住する人の子弟のうち高等学校、高等専門学校、専修学校、大学に進学または在学する学生・生徒で、経済的理由により修学が困難な人に対し、町育英奨学資金を貸与します。

1．条件
①学業成績良好な人　②在学校長または出身校長が推薦する人　③学資金の支弁が困難な人　④所得制限あり　⑤保証人が得られること

2．貸与月額
・高校生　一万二千円以内
・大学、高専、専修学校学生　三万円以内

3．提出書類
①育英奨学資金貸与申請書（町教育委員会総務課にあります。）　②奨学生推薦調書　③内科検診の結果等　④進学した学校の在学証明書　⑤世帯全員の所得証明（※給与所得者は源泉徴収票の写しで可）　⑥世帯の住民票謄本

4．受付期間
6月13日（月）から6月30日（木）まで

▽問い合わせ先
加治木町教育委員会総務課
TEL（62）2111　内線332

ベティのティータイム No.10

私は3月号で日本の地域社会はカナダのように、一般市民が世界の他国のために進んで動こうとすることが少ないと話しました。

そこで、私たち姶良郡内の国際交流員たちは、この意識を改善していこうと、4月23日、町福祉センターでスマトラの災害復旧支援のためのチャリティコンサート＆ディナーパーティを行いました

このチャリティイベントを通して、参加者の皆さんが少しでも「世界の絆」への意識を高めることができたのではないかと思います。今回のイベントは、姶良郡内の国際交流員たちが自ら企画し、加治木国際交流協会（KIFA）、加治木町役場企画課やボランティアの方々が共催しました。当日は外国人とボランティアにより、5か国12品のおいしい料理が並べられたディナーパーティ、7組のボランティア出演による素敵なコンサートが催されました。料理と出演のボランティアがいなければ、こんなイベントができるわけがありません。

このイベントのために、松栄堂、南九州コカ・コーラボトリング、田中蒲鉾店、明治牛乳加治木販売所、岩掃有限会社から食材やサービスの提供がありました。そして、山形屋ショッピングプラザ加治木店、佐藤慶雄商店、肉の徳永屋の方には、非常に安く食材を提供していただきました。さらに、南日本新聞と朝日新聞には素敵な記事を掲載していただきました。皆さん、本当に有難うございました！

最後に、このイベントに参加してくださったみなさんに御礼を言いたいです。皆さんの情熱で、用意したチケット200枚が完売し、当日は250人以上の参加者で盛り上がりました。皆さんのチャリティへの情熱に感動しました。日本赤十字社への寄附金は31万8,412円になりました。災害地域復興へ協力できて皆さんも嬉しいことでしょう。皆さんのお陰で素敵なイベントになりました。有難うございました！

郷土館コーナー

昔の明かり ～ことぼし・行灯＝あんどん～

今月号は、ブリキ製のことぼしを紹介しましょう。

ブリキ製のことぼしは、石油（灯油）を器に入れ、中央の管に木綿糸を縒り合わせた紐芯を差し、これに火を点けます。炎を大きくしたい時は、芯を長く出します。これを灯台に載せて明かりとしていました。

夜、子どもが勉強する時は、このゆらめく明かりの下で頑張ったと言います。遅くまで勉強していると、「勉強はせんでよか、早よ寝らんか」と叱られたそうです。今とはずいぶん違いますね。

行灯は文字通り、手に持って移動できる携帯灯火具で、室町時代から使われていました。江戸時代になると提灯（ちょうちん）が登場して、行灯は屋内灯火具として使われるようになりました。形は、四角、六角、八角、丸型など。中の明かりは、アブラザラからヒョウソク・コトポシと変わってきました。

行灯の周りには紙を貼りつけているので、風が吹いても炎が消える事なく大変便利でした。紙の代わりにガラスを使った物もありました。もちろん行灯は暗い夜道を歩く時や外便所に行く時などにも使っていました。

さて、次に明かりはどんな物に変わっていくのでしょうか。

暗闇に「ことぼしゅとぼせ」
父の声
風呂屋の明かり
「湯気にゆれおり

竜門句会

小心を貫く覚悟や蟻あるく	田代　俊泉
野球帽をあみだに少女麦の秋	藤原　壽子
春の月桜島引くタグボート	中村　勉
母の日の鉄路に叫ぶ献花かな	郡山マサ子
橋脚に雨後の渦生れ夏つばめ	神村　洋子
葭切にせかされ稲の苗運ぶ	犬童　利春
影ひとつ翁黙々棚田打つ	藤崎　文庫
母の日の母に八十路の笑ひじわ	岩元　繁生
中国のデモの暴走黄砂降る	川畑　克己
改札をまかり通るよつばくらめ	岩田美知江
春雪の国より声のバースデー	竹山　洋子
母の日や目頭熱くなる添え書	酒匂　君江
豆の花一輪車の子得意顔	白尾　澄子
入園のお澄まし写真柿の花	稲恒　寧夫
夜蛙や書架の整理の続きをり	園田　千秋
新茶です看板大書道の駅	宮脇　弘
三井寺の引き摺り鐘や風光る	黒木トシ子
川面掠めつばくろ未婚の胸冷やす	川崎　黒兎

今月の新刊情報

本を読もう　図書館だより　たくさん読もう

『暁の旅人』

幕末、維新に揺れる日本を医師として、自らの信ずる道を歩んだ松本良順。新撰組に屯所の改築をすすめ、会津藩で刀傷、銃創者の治療を指南し、さらには榎本武揚に蝦夷行きを誘われる。日本近代医学の開祖・松本良順の波乱と孤高の生涯。

吉村　昭／著
講談社

『夜のピクニック』

夜を徹して80キロを歩き通すという高校生活最後の一大イベント「歩行祭」貴子は3年間わだかまった想いを清算しようと胸に秘めていた。去来する思い出、積み重なる疲労。気ばかり焦り、何もできないままゴールは迫る。幸福感がひしひしと湧き上がってくる青春小説。

恩田　陸／著
新潮社

『ねずみくんとおてがみ』

ねみちゃんから不思議な手紙がとどきました。手紙をもらった仲間たちは、みんなで返事をだすことにしたのですが…。

なかえよしを／作
上野紀子／絵
ポプラ社

その他の新着本

- 半島を出よ（上・下）　村上　龍
- 魂萌え！　桐野夏生
- けい子ちゃんのゆかた　庄野潤三
- デセプション・ポイント（上・下）　ダン・ブラウン
- 金魚島にロックは流れる　かしわ哲
- アスカ　司　修
- いぬのおばけ　長　新太

おはなし会の御案内
（毎月第2土曜日）

日　時：7月9日（土）午前10時30分～
場　所：町立図書館学習室
内　容：絵本の読み聞かせ・紙芝居など
※どなたでも参加できます。お気軽にお越し下さい。

7月の休館日　4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)

☎62-2605

うぶ声

出生児　保護者　自治会

加世田風花　尚人　西江口団地
板木　一華　正一　西諏訪
田中　里奈　裕次　加治木龍門
駿河　由実　純　岩原東
久保　真愛　健一　吉原
木屋尾　仁　均　日木山黒川
横山　佳南　貴之　蔵王団地
大野　莉沙　克典　弥勒

■5月15日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

御寄附

香典返しの代わりに御寄附をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。（　）は故人

◆社会福祉協議会へ◆

吉原　坂下　洋（母　ナミエ86）
中野　常盤　勝義（母　ツヤ子82）
萩原　川原田　重孝（妻　スキ79）
萩原　岸野　仁（父　三茄衛91）
昆沙門町　竹内　ヤス子（夫　敬一郎77）
高井田　松本　弘隆（母　ナツ84）
岩原西三区　松木　富（夫　政明89）
高井田　重田　治亨（妻　織田辰子50）
下新道　前田　穂積（父　耕夫87）

◆老人クラブ連合会へ◆

昆沙門町　竹内　ヤス子（夫　敬一郎77）

▼5月15日までの御寄附を掲載いたしました。

人事異動

役場職員の人事異動が次のとおり行われました。（　）は旧職名を掲載してあります。

●異動（6月1日付）

【総務課】▽行政係長・仮屋隆夫（企画課広域行政係長）▽交通防災係長・宮田昭二（農林耕地課畜産係長）

【企画課】▽課長補佐兼広域行政係長・安藤政司（総務課交通防災係長）

【農林耕地課】▽課長補佐兼畜産係長・穂満利行（水道課課長補佐兼業務係長）

【建設課】▽まちづくり推進係長・増田明（建設課まちづくり推進係）

【水道課】▽課長補佐兼業務係長・小野田健一（建設課まちづくり推進係長）

人口・世帯の動き

平成17年5月1日現在

総人口	22,968人（178）		
男	10,602人（ 89）		
女	12,366人（ 89）		
世帯数	9,122（ 89）		
出生	9人	死亡	26人
転入	362人	転出	167人

※（　）内は前月との比較

6月・7月　医療機関在宅医表

月	日		医療機関	所在	電話	医療機関（小児科）	所在	電話	医療機関（眼科）	所在	電話
6月	12	(日)	久永医院	姶良	65-2507	すこやかクリニック	加治木	62-0308	西眼科医院	加治木	62-2526
	19	(日)	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	いかりこどもクリニック	国分	48-5858	椎原眼科医院	隼人	43-1050
	26	(日)	港町クリニック	加治木	63-9791	かわの小児科	隼人	42-8866	青雲病院眼科	姶良	66-3080
7月	3	(日)	佐藤医院	溝辺	59-2607	きたはらこどもクリニック	国分	64-0677	田中眼科医院	姶良	65-3986
	10	(日)	川畑内科	加治木	63-1499	あいら小児科	姶良	66-0115	渡辺眼科クリニック	国分	45-6888
	17	(日)	壱岐医院	溝辺	59-2019	中西医院	姶良	65-1717	いぢち眼科	国分	47-3618
	18	(月)	徳永医院	溝辺	58-2302	冨永クリニック	姶良	65-7311	神村眼科	姶良	64-5556
	24	(日)	松下亮治内科	加治木	62-0084	徳重医院	姶良	65-2070	隼人福島眼科	隼人	64-2940
	31	(日)	徳重クリニック	加治木	62-2672	国分生協病院	国分	45-4806	西眼科医院	加治木	62-2526
診療時間			午前9時～午後5時			午前9時～午後5時			午前9時～午後1時		

加治木町広報紙 かじき 6月号
平成17年6月発行 加治木町役場総務課
〒899-5294 鹿児島県姶良郡加治木町本町253
TEL 0995（62）2111

カメラでパチリ

こんなものあんなもの

畠中ヒデ子さん（左から2人目）と堀廣子さん（右から2人目）に農業委員の辞令が交付されました。

バス停が泣いています。誰かのいたずらで草むらに捨てられた循環バスの表示板

平和の願い 新たに……町遺族会総会

小山田の迫集落の水田地帯に飛び交うホタル（5月10日）

2005 国勢調査
平成17年10月1日(土)
9月下旬から国勢調査員がおうかがいいたします。

1億?千?百?十?万?千?百?十?人
「?」を埋めるのは、
この国に暮らす
私たち一人一人です。

～10月1日 国勢調査

あなたの調査票には
日本の大切な未来がつまっています。

10月1日、国勢調査を全国いっせいに行います。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした大規模な統計調査です。調査結果は、社会福祉、環境整備、雇用対策、経済政策、交通計画など、みんなが住みよいまちづくりのための基礎資料となります。

調査する項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類などです。調査内容が、他にもれたり、統計以外の目的に使われることは絶対にありません。国勢調査員が調査票を持ってうかがいます。未来のために、10月1日のあなたを記入してください。

総務省統計局

この広報紙は再生紙を使用しています。